

			評価の観点				
科目名	選択・必修	課題	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
現代文B	全員	教科書72～77ページを読み、送られた課題プリントを完成させる。完成後は現代文のノートに貼ること。授業再開後にノートを提出してもらいます。	人間にとって身近なものである「手」とはどのようなものであるのかを理解する。		筆者の考察をもとに、その理論展開と論旨を正確にまとめることができる。	抽象的な単語が本文中で何をさしているのかを考えることができる。	抽象的な単語が本文中でどのように使用されているのかを理解できる。
古典B	国際教養文系	古文教科書30ページ『中納言参り給ひて』のノートに写した本文の敬語（尊敬語・謙譲語・丁寧語）に線を引き、敬語の種類と誰から誰に対する敬意かを右側に記入する。その際、文法書126ページとホームページ古典Bの動画を参考にする。	会話主とその内容を読み取っている。			会話文が誰の言葉であるかを確認し、登場人物の心情を理解する。	昨年度学習した用言・助動詞が理解できている。
科目名	選択・必修	課題	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解	
世界史A	理系	教科書p.10～p.11の内容をノートにまとめよ。 太文字の用語の内意味の分からない語句を辞書、ネット等で調べ、簡潔に（それぞれ2～3行）でまとめ、ノートに記せ。 （ネットで調べた場合、その元となるサイト名、アドレスなどを記載すること）	先史時代の人類の歩みに関心を持って意欲的に調べることができる。	自分の考え・理解を深めるように情報を整理し、記載することができる。	辞書、ネットなどの情報源から適切な情報を得ることができる。	動物の一員としての人類の出現、文化の形成を通して人類が特殊な動物となることを理解できる。	
世界史B	国際教養文系	教科書P.128～P.131の「2 ルネサンス」を熟読し、以下の課題をノート（見開き1ページ）にまとめる。 ①教科書P.128～P.131の「2 ルネサンス」の太字の意味を調べる。人物名などのような人物かを調べ記す。（「世界史の窓」というサイトがわかりやすいです。） ②教科書P.128～P.131の「2 ルネサンス」を読み、この文章に対する自分の意見、感想をノートに記す。 ③教科書などから自分の関心のあるルネサンス時代の人を3人選び、その自画像または代表的な作品をできるだけ本物に似せてノートに書き写してみる。	意味調べを行い、ルネサンスの流れや人物・作品、社会への影響について意欲的に考察しようとしているか。	教科書P.128～P.131の「2 ルネサンス」を読み、文章に対して自分の考えを持ち、表現できているか。	ルネサンス時代に活躍した人物や代表作などのついてそのイメージを的確につかみ、表現できているか。	教科書P.128～P.131をよく読み、ルネサンスの流れと人物の業績、ルネサンスの意義や影響について大体理解できているか。	
科目名	選択・必修	課題	関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解	
数学Ⅱ	理系	教科書P14～19の内容を見直し、別紙の問題を解いて、写真に撮ってメールで送ってください。 wkmt19.405@std.chiba-c.ed.jp	整式の割り算の検算に商、余りの関係式を活用できる。	分数式の約分や通分に最大公約数や最小公倍数の考え方ができる。	整式の割り算、分数式の加減乗除の計算ができる。	整式の割り算の商、余りの関係式を種々の問題に活用できる。	
数学B	理系	教科書P17、19 例題1・3を再度確認し、以下の問題を解く。 問 3点A(3, 3) B(5, -1) C(6, 2)があるとき、 (1) \vec{OC} を $m\vec{OA} + n\vec{OB}$ で表せ。 (2) 四角形ABCDが平行四辺形となる点Dを求めよ。	1つのベクトルは他の2つのベクトルで表せることを知り、ベクトル計算に興味を示し、自ら考察しようとする。 ベクトルの図形的な理解をしようとする。	ベクトルの成分について連立方程式の基本的な計算ができる。図形的な側面からもベクトル利用するも方ができる。	ベクトルと座標を重ねて考え、問題を解決できる。ベクトルの基本計算が正しくできる。	問題文をきちんと式に変形し計算が正しくできる。答えが整然と、流れるように作成できる。	
数学Ⅱ	国際教養文系	教科書P14～15の内容を見直し、別紙の問題を解いて、写真に撮ってメールで送ってください。 wkmt19.407@std.chiba-c.ed.jp	整式の割り算の検算に商、余りの関係式を活用できる。	整式の割り算の結果を商、余りの関係式で表すことができる。	整式の割り算をして、商、余りを求めることができる。	整式の割り算での余りが割る式より低次であることが理解できる。	
科目名	選択・必修	課題	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	観察・実験の技能	知識・理解	
生物基礎	全員	NHKテレビ高校講座生物基礎(毎週火曜日14:40～15:00で放送されます)5/19の第6回「呼吸」を視聴し、内容を300字程度にまとめる。 ※見逃した場合は、NHKのホームページ https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/seibutsukiso/ で閲覧することができます。 他の回も是非視聴してみてください。	生物とエネルギーの関係について興味・関心を持つことが出来たか。	呼吸の意義について考察することが出来たか。		呼吸の仕組みについて理解することが出来たか。	
物理基礎	理系	「ベストフィット物理基礎」 p10～12の例題をよく読む。レポート用紙に、類題4、5、6及びp13の練習問題7,8,9,10,11に解答し、答え合わせをする。	等速度運動や加速度運動について、日常のさまざまな運動と関連付けて考えられる等、関心が持てたか。	v-tグラフやa-tグラフから加速度や変位を読み取ったり、別のグラフを作成する等、考察できたか。		等速度運動や加速度運動の考え方、v-tグラフやa-tグラフについて理解できたか。	
物理基礎	文系選択	「ベストフィット物理基礎」 p10～12の例題をよく読む。レポート用紙に、類題4、5、6及びp13の練習問題7,8,9,10,11に解答し、答え合わせをする。	等速度運動や加速度運動について、日常のさまざまな運動と関連付けて考えられる等、関心が持てたか。	v-tグラフやa-tグラフから加速度や変位を読み取ったり、別のグラフを作成する等、考察できたか。		等速度運動や加速度運動の考え方、v-tグラフやa-tグラフについて理解できたか。	

地学基礎	文系選択	地球の内部構造を知る方法を学ぶ 【今週の1時間目】教科書P12の発展「地震波の性質」P波S波に関し次のことを教科書・インターネットで調べ表にしてノートにまとめる。☑ ①伝わる物質の状態(固体、液体、気体の語句で答える)☑ ②固体中を伝わる速さ☑ ③波の進む方向と振動の方向の関係☑ ④P波、S波はそれぞれ縦波、横波どちらか☑ 【今週の2時間目】教科書P12、13の発展「走時曲線(特に図3aとb)」に関し次のことを教科書・インターネットで調べノートにまとめる。☑ ①モホロビッチについて☑ ②横軸、縦軸はそれぞれ何か☑ ③グラフの形の特徴☑ ④なぜ③のような特徴を持つか☑ 【注意】インターネット等で調べる方法がない場合は、教科書の内容でよいので、できるだけ具体的にまとめる。自分の考えや疑問点も書き加える。	地震波の性質について調べ、わかりやすく表にまとめることに取り組めるか。☑ 走時曲線の「グラフの特徴」「グラフの性質」について調べ、まとめることに取り組めるか。☑ インターネットが使用できない場合には、教科書を利用して自らの考え、疑問点を見つける姿勢が示せるか。	自分の言葉や表現方法で整理し、ノートに記載できるか。☑ 他の生徒にも分かるように、見やすく、丁寧にノートにまとめられるか。		自分の言葉や表現方法でまとめられたものが正しいか。☑ 高校1年生終了までに学んできた知識を活用できるか。
------	------	---	--	--	--	---

科目名	選択・必修	課題	関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
体育	全員	体づくり運動 ○ジョギングもしくはウォーキング 20～30分程度を週3回 ※天候や諸事情により困難な場合は違う運動に替えても良い。	・健康や安全を確保して主体的に取り組んでいるか。 ・運動の楽しさや喜びを味わうことができているか。	・自己の課題に応じた運動を継続するために取組を工夫しているか。 ・実施困難な場合に代替の種目を工夫をしているか。	・運動の実践を通してその運動の特性に応じた段階的な技能を身につけているか。 ・実施距離や時間に課題を設けているか。	・運動技能の名称や行い方、体力の高め方について理解しているか。 ・運動前後の体のケアについて理解しているか。
保健	全員	①教科書p66～67を熟読する。 ②保健ノートp58を解答する。(教科書を見ないで) ③教科書を見ながら、丸付けをする。間違えた箇所は、赤ペンで訂正する。	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心をもち、学習活動に意欲的に取り組もうとしているか。	健康を保持増進するための課題の解決を目指して、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表しているか。		健康を保持増進するための課題の解決に役立つ自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解しているか。
科目名	選択・必修	課題	音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力

音楽Ⅱ 選択

ホームページに掲載する課題のPDFを参照すること。

科目名	選択・必修	課題	美術への関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
美術Ⅱ	選択	教科書にA4の白い紙(ケント紙) 2枚挟んであります。今週の課題で1枚使います。あと1枚は、先週の課題やその前の課題等に使用してもよいです。 今週は教科書を全部みて、気に入った作品を探し、ケント紙の表側に鉛筆で描く。ページ数、作品名、作者名を必ず記入し、右下に自分のクラス、名前を書く。裏側にその作品に惹かれた理由を300字以上で書いてください。来週は、新聞を使うので家の新聞をためておいてください。	作品や作者の個性などに関心をもち、多様な視点から、興味・関心を持って、みている		表現方法を工夫し、鉛筆を効果的に活用して、細部に至るまで丁寧に表現している	自らの美意識や価値観から作品を選び、その作品の良さや自分が感じたことを自分の言葉で文章にまとめている
科目名	選択・必修	課題	書への関心・意欲・態度	書表現の構想と工夫	創造的な書表現の技能	鑑賞の能力

書道Ⅱ	選択	教科書P58～61を参考にして姓名印の原稿を考え、レポート用紙に図案を書いて学校再開後の授業で提出。①インターネット等で姓名の篆書体をしらべる。P58.2「小篆」の形を使用する。②P58.4印稿参考にして、2文字、3文字、4文字パターンのデザインを考える。姓のみは不可。姓名、名のみは可。	積極的に文字調べに取り組んでいる。図案を何通りも丁寧に書いている。	教科書の印の例を見ながら、構成の美しさをとらえ、バランスを考えながら工夫している。	デザインのバランスを考えながら、何通りも図案を考えている。	印の文字の構成美を創造的に味わっている。
-----	----	--	-----------------------------------	---	-------------------------------	----------------------

科目名	選択・必修	課題	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
コミュニケーション英語Ⅱ	全員	①教科書 P24・P25 全文(英文も・日文も)をレポート用紙に写し、解答する。 ②好きな動物を1つ選び、その動物のイラストまたは写真を載せなさい。そして英語でその動物について書きなさい。(例:動物名、生息地、特徴、なぜ好きなのか、ペットのエピソードなど) 50単語以上で書き、合計の単語数を文の最後に記入しなさい。 用紙は指定しない。できあがったら、音読の練習をしてみよう。 例) I would like to write about Chirori, Japan's first therapy dog.(11単語) 【※①②とも学校再開後に提出!】	好きな動物について調べ、まとめることができる。【②】 また、相手に伝わるように音読することができる。【②】	S V Q(O=Wh節)、S V O Q(O=that節)、関係代名詞を用いて、正しい文を書くことができる。【①】	好きな動物について、英語の説明を読んでその内容を理解することができる。【②】	S V Q(O=Wh節)、S V O Q(O=that節)、関係代名詞の用法を理解している。【①】

英語表現Ⅰ	国際教養	<ul style="list-style-type: none"> ・ be English Expression I Lesson 5 P34の説明を読み、単語・熟語を調べながら文法を理解し、例文を音読する。P35の問題(Exercie)をノートに問題を写し、答える。また単語の意味調べを行い、EMPOWER(UNIT4)も参考にする。 <ul style="list-style-type: none"> ・ Workbook Lesson 3をノートに答えを書き、答え合わせをしておく(答えは22日までにアップされるので、ホームページを見て確認する)。 【※ワークブックは学校再開後に提出！】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語に興味を持ち、積極的に課題に取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 適切な文法を用いて、伝えたいことを表現することができる。 		<ul style="list-style-type: none"> ・ can, willなどの能力や意思を表す助動詞を理解している。
科目名	選択・必修	課題	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
家庭基礎	全員	課題2 教p47 TRY「子どもの事故を防ぐために、家の内外でどんなことに注意すればよいか考えてみよう」、教p47、教p159を参考にし、思いつく限り、たくさん書き出してください。 課題3 教p54 TRY「子育て中の親が安心して子育てできる社会にするために、どのような支援ができるか、個人として、地域として、どのような取り組みを続けたらよいただろうか。」教p54、55と生活ハンドブックp28育休・育児体験談やp30 1さまざまな子育て支援を参考にし、80～100字にまとめなさい。 *送付済み、ワークシートに記入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの事故防止対策に関心を持ち解決に向けて考えようとしている ・ 子育てを取り巻く環境や課題に関心を持ち、解決に向け考えようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの事故防止対策を考え、文章にまとめることができる ・ 子育てを取り巻く環境や社会、地域、親の果たす役割について考え、文章にまとめることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育てに関わる課題などについての情報を収集したり、調査することができる。 ・ 子育てに関する課題について自分の考えを簡潔に文章にまとめることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの事故の原因とその防止策を理解している。 ・ 社会全体で子育てを支援する必要性を認識し、子育て環境の現状について理解している。